

平成30年度学校自己評価表(年度当初)

学校運営方針

1 平成31年度入学生の増加を本年度の最重要課題とする

2 教育内容を充実する

- (1) 学校の経営体力強化のための生徒増進策の策定と実行
- (2) 生徒募集目標の設定と具体的な施策の検討、及びその行動基準の明確化

- (1) 人間力の向上
- (2) 学力の向上
- (3) 進路目標の実現
- (4) 部活動の充実
- (5) 授業の充実
- (6) 健康教育の充実

評価基準 A:概ね達成 (80%程度以上) B:変化の兆し (60%程度) C:まだ不十分 (40%程度) D:方策の見直し (30%以下)

評価項目	目指す姿	現状	具体的方策	評価結果	
				経過・達成状況	改善方策
生徒数の増加	<ul style="list-style-type: none"> <li>○適正な入学者数を確保している。</li> <li>○人間力を向上し、3年間学べる環境を整える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○入学者が定員を満たしていない。</li> <li>○特色ある教育の実施、施設の充実。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別進学コース0限授業、7限演習。</li> <li>・高校生レストランの実施。</li> <li>・第一体育館、第二体育館、柔道場の改修。</li> <li>・寮の改修。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 適正な目標設定と進捗管理並びに募集方法の見直しを行う。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・各部活動又は各科・コースの生徒募集目標を設定する。</li> <li>・特色あるコース・科及び類型を活かした生徒募集を行う。</li> <li>・学校説明会を工夫改善する。</li> <li>・オープンスクールを工夫改善する。</li> <li>・生徒募集に対する研修を行う。(成功事例発表・ロールプレイング等)</li> </ul> </li> <li>・進捗状況を管理し、対策を更新する。</li> <li>② 本校のブランド力を向上する。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・HPをリアルタイムで更新する。</li> <li>・パンフレット紙面の魅力化に努め、本校のブランド力アップを図る。</li> <li>・生徒の地域活動を積極的に推進する。</li> <li>・マスコミを積極的に活用する。</li> </ul> </li> </ul>		
学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特進コース全員が現状のSS(偏差値)＋5を達成している。</li> <li>○総合・調理の基礎学力を向上させる。</li> <li>○AO・推薦、就職生徒の小論文(作文)・面接の力が身に着いている。</li> <li>○公務員試験合格ラインに5名が達している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○出題範囲の広い外部模試で得点が取得できていない。</li> <li>○基礎学力の定着が不十分。学びなおしが必要。</li> <li>○アドバイザーに面接を依頼している</li> <li>○公務員希望者が5人である</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特進会議を定期的に開催し学力分析と対策を検討する。</li> <li>○マナトレ(基礎基本のふり返し)を活用する。</li> <li>○ハートフルスペース等の支援機関を活用する。</li> <li>○小論文(作文)・面接指導を組織的、計画的に行う。</li> <li>○教育提携している流通経済大学教授の特別講座を企画、実施する。(5回)</li> </ul>		
進路目標の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国公立大8名以上、難関大1名以上、合格している。</li> <li>○公務員試験の合格者が増加している。</li> <li>○就職率100%(県内7割以上)達成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○国公立大・難関大合格者数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>H25…9名(島根大、熊本大、静岡大他) 名古屋大学</li> <li>H26…7名(茨城大、鳥取大、島根大他) 筑波大学</li> <li>H27…4名(鳥取大、島根大、都留文他)</li> <li>H28…3名(埼玉大、岡山大、高知大他)</li> <li>H29…4名(島根大、高知大他)</li> <li>H30…10名(防衛大、名古屋工大、鳥取大、島根大他)</li> </ul> </li> <li>○公務員合格                             <ul style="list-style-type: none"> <li>H27…3名(自衛隊) H28…3名(自衛隊)</li> <li>H29…3名(鳥取県警1人、自衛隊2名)</li> <li>H30…2名(鳥取県警1人、自衛隊1人)</li> </ul> </li> <li>○就職率100%(県内は6割)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○特進会議を定期的に開催し学力分析と対策を検討する。</li> <li>○個人カルテを作成し適切な進路指導を行う。</li> <li>○個人面談をとおして進路目標を明確にする。</li> <li>○特別講座への参加を促し、公務員希望者を増やす。</li> <li>○県内外企業の就職先を開拓する。</li> <li>○ポートフォリオについての研修を実施し、総合的な学習での学びの蓄積を進路指導につなげる。</li> </ul>		
部活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国大会個人2名が入賞している。</li> <li>○県大会4チーム、個人15名が優勝している。</li> <li>○部活動をととして人間力が高まっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全国大会入賞者数                             <ul style="list-style-type: none"> <li>H24…1名 H24…3チーム・11名</li> <li>H25…0名 H25…5チーム・11名</li> <li>H26…1名 H26…7チーム・12名</li> <li>H27…2名 H27…5チーム・13名</li> <li>H28…1名 H28…2チーム・15名</li> <li>H29…1名 H29…5チーム・13名</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○外部指導者を委嘱し指導体制を強化する。</li> <li>○県内外の優秀な中学生を勧誘する。</li> <li>○寮生活を充実させ生徒の意欲を高める。</li> <li>○部活動加入率を上げて、より多くの部活動を活性化させる。</li> <li>○全校生徒で応援し盛り上げていく。</li> <li>○地域活動に積極的に参加する。</li> </ul>		
授業の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○教職員の授業力が向上している。</li> <li>○生徒が授業に満足している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○プロジェクター利用率は上がっており、画像や映像を効率的に授業に利用している。</li> <li>○昨年度の公開授業実施率は80%であった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○公開授業の期間を6月、10月に設定し、全教職員が実施する。</li> <li>○公開授業期間後に教科研究会を実施する。</li> <li>○生徒対象の授業アンケートを実施する。</li> </ul>		
健康教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒が基本的な生活習慣を身につけ心身ともに健康な状態である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成28年度以降、むし歯罹患率が45%である。治療率も25%と低い。</li> <li>○平成29年度保健室入室状況(内科)によると、頭痛・腹痛で入室する生徒が半数を占めており、その多くの原因が生活習慣の乱れによるものである。</li> <li>○専門の相談員を配置している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「歯と口の病気の予防」をほけんだよりや保健委員会活動をととして啓発していく。</li> <li>○「歯の治療の勧め」を懇談または学期毎に配布する。</li> <li>○生徒相談については担任、学年団、相談員と連携し早期の解決を図る。</li> <li>○生活実態調査を年2回実施し、PTA会報誌に掲載する</li> <li>○正しい生活習慣について、保健体育科・家庭科教員と連携し、授業をととして保健指導を実施する。</li> <li>○性についての学習を実施する。</li> </ul>		